

おまちライヴLab. 第2-1回ワークショップ
青葉通り周辺 結果概要

実施日(令和6年7月6日(土))15時~18時
参加者:33名(8グループ)
内: 観:フィールドワーク・グループワーク



ワークショップの様子

お問町通り周辺 意見・論点まとめ

- ・見守り感のある商店街を大事に
- ・心地よく、子どもが今より楽しめるように(量対照、小学生まで対象)
- ・空間を有効活用(空き地、自転車スペースなど)
- ・駅前通りから七間町通りへの人の呼び込み
- ・駅前城公園や市役所への良い眺望を生かす
- ・史跡や隠れた名店などの潜在的価値の活用



コミュニティガーデン整備あり、駅公園のある場



量対照が求められる滞留の場

人形町通り周辺 意見・論点まとめ

- ・交通結節点から離れて、1歩の魅力
- ・自転車やバス等でもアクセスしやすい景観へ
- ・まちの「明るさ」のバリエーション(生活のため外灯が必要)
- ・「バリエーション」のあった道づくり

常盤公園周辺 意見・論点まとめ

- ・常盤公園とその周辺の自給性を強化
- ・土の匂いを想いられるまちへ
- ・常盤公園の特徴を活かす(小高い丘からの眺望、子どもの遊び場)
- ・常盤公園周辺と呉服町通りや静岡駅との交通面のつながりを強化

呉服町通り 意見・論点まとめ

- ・心地よいスケール感、多様なお店、多様な人で賑わいがある
- ・歩行者と車の関係-歩行者優先の道路の作り方
- ・自転車のおり方(駐輪の場)
- ・滞留空間の必要性(駐下空間活用、オープンカフェ、ホケテパーク等)



滞留の場として活用が望まれる軒下空間



ホコ天候により自由に歩きたくなる工夫が求められる道路



賛否が分かれるサインage

- ・緑の空間(緑足らない、緑陰必要、鳥対策)
- ・広告のやり方(サインage、広告のルール)
- ・2階・3階・4階の活用
- ・呉服町通りと青葉通り周辺の性格の違いを生かす

地下広場・地下通路 意見・論点まとめ

- ・車を減らしたい(国道1号・御幸通り)
- ・地下は立地もよく便利に、要環境改善(段差、不衛生、浮遊音、振動、暗い)



自動車中心の駅前



吹き抜けが心地よい地下広場



段差が魅力、爽いを感じる地下通路

青葉通り(昭和通り東) 意見・論点まとめ

- ・あらゆる人を排除しない空間
- ・滞留できるところを整備、歩行者の改善
- ・公園と周辺街区との分断要素は撤去
- ・沿道店舗と公園の関係づくり、周辺に対して開く
- ・自転車への配慮



ゲート等により入りを寄せ付けぬ場



涼しくなる環境が十分ではない場



公園と周辺街区を分断する要素

青葉通り(昭和通り西) 意見・論点まとめ

- ・青葉通りの寛遊性をよくし、心地よさをプラスする
- ・沿道と青葉緑地を一体化し、「通り」から「公園」へ
- ・水遊び施設のゾーニング
- ・子どもの遊び場、スポーツの場



正物で見通しが悪く、バリアとなる場



道路で分断された公園と神社



水遊び施設で道路利用に限定される場



年に数回イベント利用でにぎわう空間



丘状によりおまきの眺望を楽しめる場



人気のある子ども遊び場